

ご注意ください

R22冷媒の国内生産全廃のお知らせ

■HCFC生産枠の削減

基準量(100%)は1989年実績値

2010年 25% 2015年 10% 2020年〜 0%※

10年以上前の空調機はR22冷媒が主流です。

※モントリオール議定書では、2020年時点で現存する冷凍空調機器への補充用途のHCFCに限り2029年末まで生産を認める特例が存在します。ただし、通商産業省化学審議会オゾン層保護対策部会中間報告(平成8年3月14日)においては、上記の補充用途も含めて、2020年のHCFC生産・消費量の削減・全廃を目標とすることとされています。

参照: (一社)日本冷凍空調工業会ホームページ「HCFC(R22冷媒など)の国内生産削減・全廃のお知らせ」

空調機の冷媒がR22の場合、冷媒の入手が困難になる前に、**機器の更新をご検討ください。**

フロン排出抑制法について

改正フロン法(2015年4月施行)によって、業務用冷凍空調機器(第一種特定製品)の管理者が機器を使用・管理していく上で、守るべき判断基準に従い、責務が課せられました。2020年4月に改正され、行政指導はさらに厳しくなっております。

管理者(所有者)は業務用冷凍空調機器の適正な管理と、フロン類の排出抑制に努めなければなりません。

対象機器 業務用冷凍空調機器(第一種特定製品)

〈有資格者による定期点検の区分と頻度〉

製品区分	圧縮機に用いられる電動機の定格出力または動力源となるエンジンの出力	定期点検頻度
エアコンディショナー	50kW以上	1年に1回以上
	7.5kW以上 50kW未満	3年に1回以上

管理者様に求められること

- ①冷凍空調機器の簡易点検・定期点検の義務化
- ②漏えいを発見した場合には、速やかな漏えい箇所の特定及び修理を実施
- ③機器の点検・周知やフロン類の充填・回収等の機器整備に関する履歴の記録・保存義務
- ④算定漏えい量の報告
- ⑤機器を廃棄する際のフロン類回収・引き渡し

商品の情報はホームページでご確認ください。 panasonic.co.jp/ap/pces/

機器に関する
ご相談・
お問い合わせは

フリーダイヤル
0120-872456

※お電話を頂く際には、番号を十分に確かめの上、おかけまちがいのないようにお願いいたします。

■業務用機器 商品相談窓口

最初に186をダイヤルしていただくと折り返しの連絡等がスムーズに行きます。

＜営業時間＞ 24時間365日受付
＜対応業務＞ 機器に関するご相談・お問い合わせ
FAX 0276-20-0228

24時間 365日 受付

【ご相談窓口における個人情報の取り扱い】
パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

全国に広がるサービス網が迅速に対応。24時間365日※受付の万全な体制で、お客様を強力にバックアップします。
(※島しょおよび一部地域につきましては除かせていただきます。)

●北海道支店

●東北支店

●盛岡営業所

●営業統括部

●群馬営業所

●新潟営業所

●中部支店

●静岡営業所

●北信営業部

●近畿支店

●中四国支店

●高松営業所

●九州支店

■コールセンター

■業務用機器 商品相談窓口

24時間365日体制で、お客様から頂くお問い合わせを承ります。受付後に、取扱商品の専門知識を持つ技術員がご相談に対応致します。

本社(東京都)

■パナソニック産機システムズ株式会社 営業拠点					
北海道支店	〒060-0031 札幌市中央区北1条東7-1-8	☎(011)211-0647	近畿支店	〒541-0059 大阪市中央区博労町3-5-1	☎(06)6125-2617
東北支店	〒981-3133 宮城県仙台市泉区泉中央3-8-3	☎(022)739-7701	中四国支店	〒733-0833 広島市西区商工センター4-9-9	☎(082)279-8701
営業統括部	〒131-0045 東京都墨田区押上1-1-2	☎(03)6364-8884	九州支店	〒812-0016 福岡市博多区博多駅南4-6-23	☎(092)472-3400
中部支店	〒460-0002 名古屋市中区丸の内1-17-19	☎(052)209-6480			

●お問い合わせはこちらへ…。

パナソニック産機システムズ株式会社
〒131-0045
東京都墨田区押上1丁目1番2号
©Panasonic Commercial Equipment Systems Co., Ltd.
本書からの無断の複製はかたくお断りします。
このカタログの記載内容は
2023年2月現在のものです。

Panasonic

ガスヒートポンプエアコン
リニューアル・リフレッシュメンテナンスのご提案

GAS HEAT PUMP AIR CONDITIONER

さらなる快適・省エネを実現！
GHPリニューアルのご提案。

Renewal & Refresh

2023.2

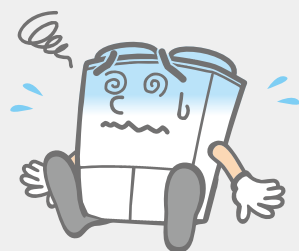
商品・システムから保守・メンテナンスまでのソリューションサイト panasonic.co.jp/ap/pces/

長年GHPをご使用いただいてるお客様へのご提案

GHPには設計耐用期間があり、その間、運転維持、機器保全のため定期点検を実施していただいておりますが、設計耐用期間を超過いたしますと、下記のような機器運転不調や能力低下が発生します。

長年で使用いただいた場合に予想される懸念事項

- エンジン出力不足による起動不良および運転不良等(エンスト)
- 構造部品の経年劣化による不具合等(機器停止)
- 冷媒系統経年劣化等によるオイルまたは冷媒漏れ等
- 室内外機熱交換器の汚れによる能力低下等
- 燃料ガス系部品劣化による燃料ガス漏れ等の重大事故発生



そのままご使用を続けると修理等のメンテナンス費用の増大および機器能力低下による燃費が増大し、経済的にも大きな問題となります。

まずは、機器の現状を点検させていただき、機器の**リニューアル**や劣化部の修繕を目的とした**リフレッシュメンテナンス**をご提案させていただきます。

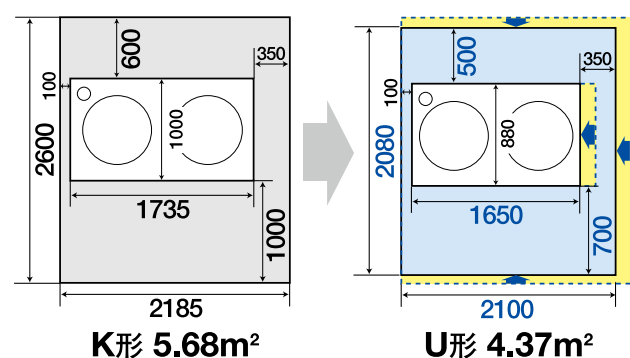
進化するパナソニックのガスヒートポンプエアコン

軽量・コンパクト化により、更なるリニューアル性の向上を実現!

Uシリーズは、薄型設計によりコンパクト性が向上! サービススペースも低減し、設置面積が大幅ダウンしました。

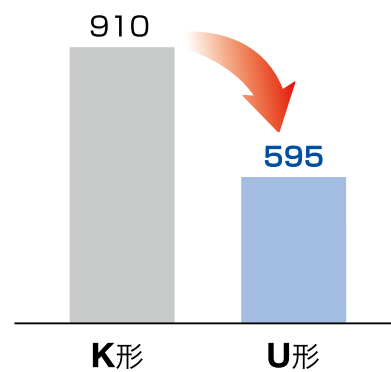
● 設置面積比較*

■ 上からみた設置イメージ(メンテナンススペース含む)



※当社560形(20馬力)での比較。

● 質量比較(kg)*



GHPのシリーズ変遷と設置年数の目安

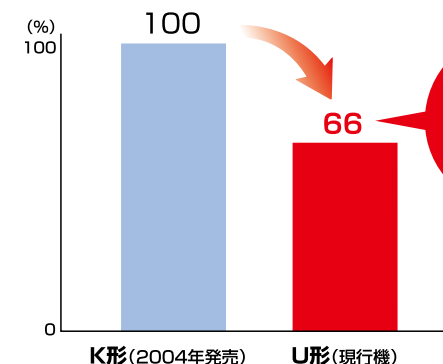


リニューアルのすすめ

パナソニックのGHPは従来より機器の効率・施工性共に向上。
ランニングコストを低減しつつ、お客様のご要望に沿った機種をご提案いたします。

メリット1 大幅な性能向上でランニングコスト削減!

● ランニングコスト比較 <当社試算>



試算条件：●当社560形でK形(2004年発売機種)を100とした場合の比較。
2023年1月時点。
●JIS B 8627(2015)に基づき試算。(地域:東京/用途:事務所)
ガス料金:東京ガス 小型空調専用契約
電力料金:東京電力 低圧電力

GHP X AIR III
GHPエグゼア III



メリット2 省施工・短工期

室外機から先行リニューアルが可能^{※1}

配管や配線を再利用できます。配管洗浄も不要です。^{※2}リニューアルの試運転時間や、ドライコア交換も不要です。

室外機からの更新のイメージ例(2年で更新の場合)



GHP室外機入替後の 既存室内機の 取り扱いについて

- 室内機の継続使用について^{※3}
- 室内機が故障した場合

今、お使いの室内機がH形(R407C)、またはJ形以降であればそのまま使えます。

故障した室内機の部品が準備できる場合は、修理することができます。
修理が難しい室内機については、入替が必要になります。

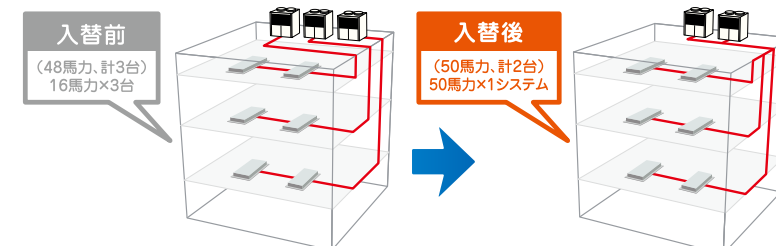
※1.Uシリーズ 3WAY機種の室外機から更新の方法については、別途お問い合わせください。※2.既設配管の汚れ度によっては、洗浄・交換が必要な場合があります。※3.G・H形室内機の継続使用についてはお問い合わせください。(一部に外付電動弁が付けられない機種あり) ※既設室内機の保証内容については、当社サービス部門へお問い合わせください。

メリット3 冷媒系統集約で、機器コスト・メンテナンスコスト節約

冷媒系統集約により、室外機の台数削減が可能です。
また、台数削減により、メンテナンスコストも抑えられます。

さらにこの例ではWマルチ化することで

・完全停止のリスク回避 ・機器の長寿命化
を図ることもできます。



パナソニックこだわりの空調機器

ハイパワープラス

停電時も空調と発電を続ける自立型GHP

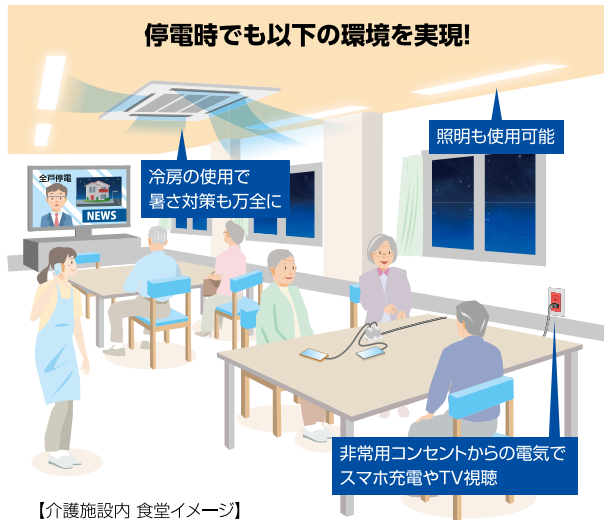
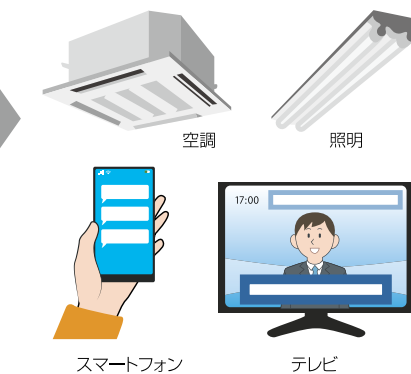
電源起動用バッテリーを搭載、停電時にバッテリーを起動し、ガスエネルギー源として空調を行います。

● 使用イメージ(停電時)



停電時でも…

ガス供給が途絶えていなければ、ハイパワープラス内のバッテリーで起動、ガスエンジンで発電を行い室内の以下の様な機器に電力を供給します。



停電時でも以下の環境を実現!

照明も使用可能
冷房の使用で暑さ対策も万全に
非常用コンセントからの電気でスマホ充電やTV視聴

従来機より大きく進化しました(対S形エクセルプラス)

① 非常時の機能性をさらに充実

- 自立発電出力は従来機比約1.7倍の2.0kVAを達成*
- 自立発電のMIX制御/自立時のバックアップ機能

*室外機1台に4方向天井カセット形(5馬力)を4台接続した場合の算出。(従来機は同条件で1.2kVAの出力)

停電時対応

② 省エネ性を大幅向上

- APFp値、COPp値ともに大幅向上



省エネ化

③ 施工性・サービス性も大幅に改善

- 設置面積削減/バッテリー交換インターバル長期化等

施工性サービス性



商品の特長を映像でご紹介!



業界トップクラスの発電量*1を達成!

業界トップクラス*1

室外機台数	空調使用有無	発電出力
1台	有	2.0kVA*2
	無	3.0kVA
4台 (複数台発電システム)	有	8.0kVA*2
	無	12.0kVA

*1:2022年1月時点当社調べ

*2:室外機1台に4方向天井カセット形(5馬力)を4台接続した場合の算出。照明等の電気機器の接続可能容量は、接続室内機の組合せにより異なります。

バッテリー交換周期

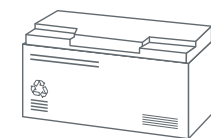
従来機
(S形エクセルプラス)

4年

U形
ハイパワープラス

5年

1年延長化



2018年9月6日に発生した北海道胆振東部地震で、エクセルプラスが災害時稼働しました。

北海道長万部町多目的活動センター「あつまんべ」様



▲外観



▲多目的ホール
地震当日のGHPエクセルプラスの自立運転による照明点灯状況を再現。(照明は間引きで点灯)



▲エクセルプラス室外機

所在地 北海道山越郡長万部町字長万部
設置者 長万部町
構造 木造2階建在来工法
延床面積 多目的センター棟:462.49㎡
納入機器 室外機 GHPエクセルプラス 20馬力1台
室内機 ビルトインオールダクト形:4台
4方向天井カセット形:3台

Wマルチ

1つの冷媒配管系統に2台の室外機が接続可能なシステム

◆ メンテナンス、トラブル時でもノンストップ運転可能

手動バックアップ運転機能により、メンテナンス時もシステム停止がないため平日にメンテナンス作業が可能。
自動バックアップ運転機能により、トラブル時も継続運転可能。

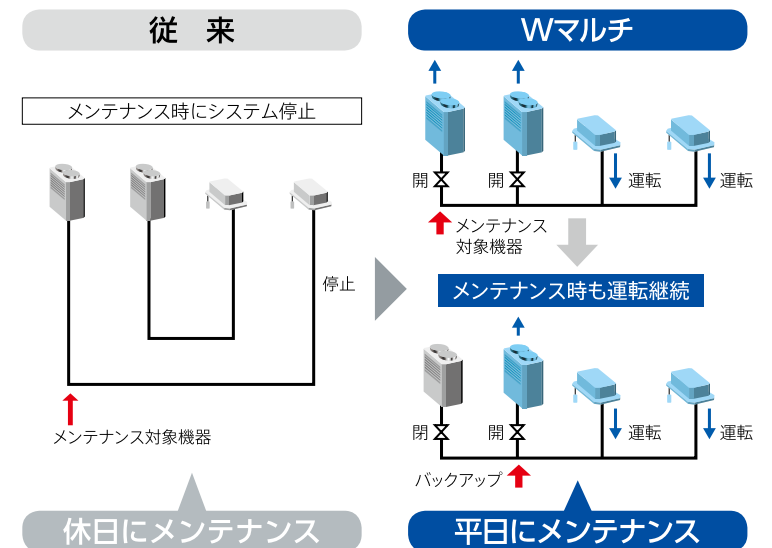
※トラブル内容によっては自動的にバックアップ運転ができない場合があります。
※自動的なバックアップ運転は暫定的なものです。すぐにサービスへご連絡ください。
※バックアップ運転中は、運転する室内機台数を制限してください。室内機台数が多いと空調性が損なわれる可能性があります。

◆ ロングライフ

適正負荷分担機能: 春・秋などの空調負荷が少ない時期に余剰の室外機の運転を停止させる機能

ローテーション機能: 運転時間の少ない室外機を優先的に稼働させることで、室外機毎の運転時間を平準化する機能
→総運転時間低減、運転時間平準化実現

メンテナンスおよびリニューアル時期の延長が可能

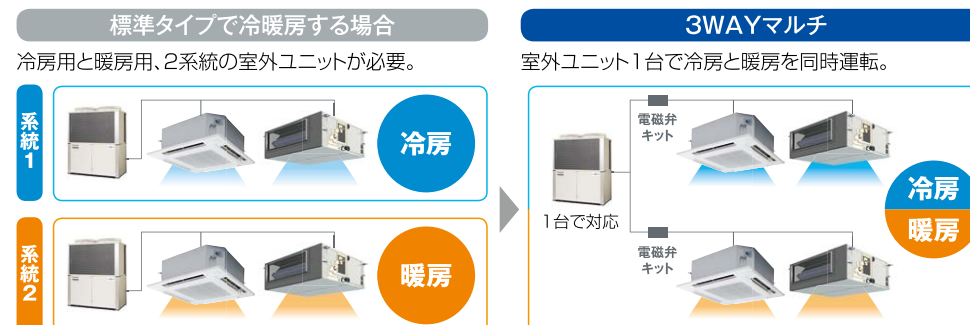


24時間運転が必要なシーンで多く活躍しています!

3WAYマルチ

同一冷媒配管系統で冷房・暖房を自由に選択! 省エネ効果の高い熱回収システム

◆ 1台の室外機で、冷房と暖房の同時運転が可能



こんなシチュエーションに最適
日差しの影響等で室温の差が大きい建物
●インテリア部
●東西方向に長いテナントビル
●ペリメータ部の区分が明確な大規模ビル
年間冷房の必要な部屋が存在する建物
●厨房とオフィスが同居するビル

ナノイーX搭載室内機ラインアップ

◆ 目に見えない空気の汚れを抑制して清潔

nanoeX



空気質へのこだわり

ナノイーとは水に包まれた微粒子イオン。

ナノイーは、空気中の水分から生みだされる微粒子イオンで、電荷を帯びた水分子を微粒子化したもの。OHラジカルを多く含んだ帯電微粒子水が、空気中の花粉(アレル物質)の活動を抑制、脱臭にも効果があります。



日本アトピー協会
T1807700A

ナノイーX搭載業務用空調シリーズは日本アトピー協会推薦品となりました。
ナノイーX搭載 業務用空調シリーズ



「日本介護協会認定」マークを取得

ナノイーX搭載業務用空調シリーズは日本介護協会認定品となりました。

ナノイー・ナノイーXの詳細はこちら



リフレッシュメンテナンスのすすめ

リニューアルまで機器をベストコンディションに保ちます！

リニューアルをお考えいただく目安は、設置後13年もしくは累計運転時間30,000時間※1ですが、タイミング良く予算取りするのは難しいものです。しかし、経年劣化による故障で大きな出費を必要とするリスクは高まるばかり。当社では、お客様のご予算に応じてリニューアル実施までの間、安心してお使いいただける「リフレッシュメンテナンス※2」をご用意しています。

※1・累計運転時間30,000時間は、製品設計時に設定した目標耐用運転時間です。製品寿命を示すものではありません。また、それ以降、何らかの整備なしにご使用になられる場合は、磨耗故障・経年劣化等による機能低下、機器停止等の増加が懸念されます。

・機器設置から13年経過すると、補修用部品の供給が不可能となる場合があります。新機種への更新は、設置後13年を目安に検討されることを推奨します。

※2・主にエンジン系部品の整備や経年劣化部品の交換により、機器の延命を行うサービスです。

*フルメンテナンス契約の場合、設置後13年または累計運転時間30,000時間を超えたと定期点検契約に切替ります。

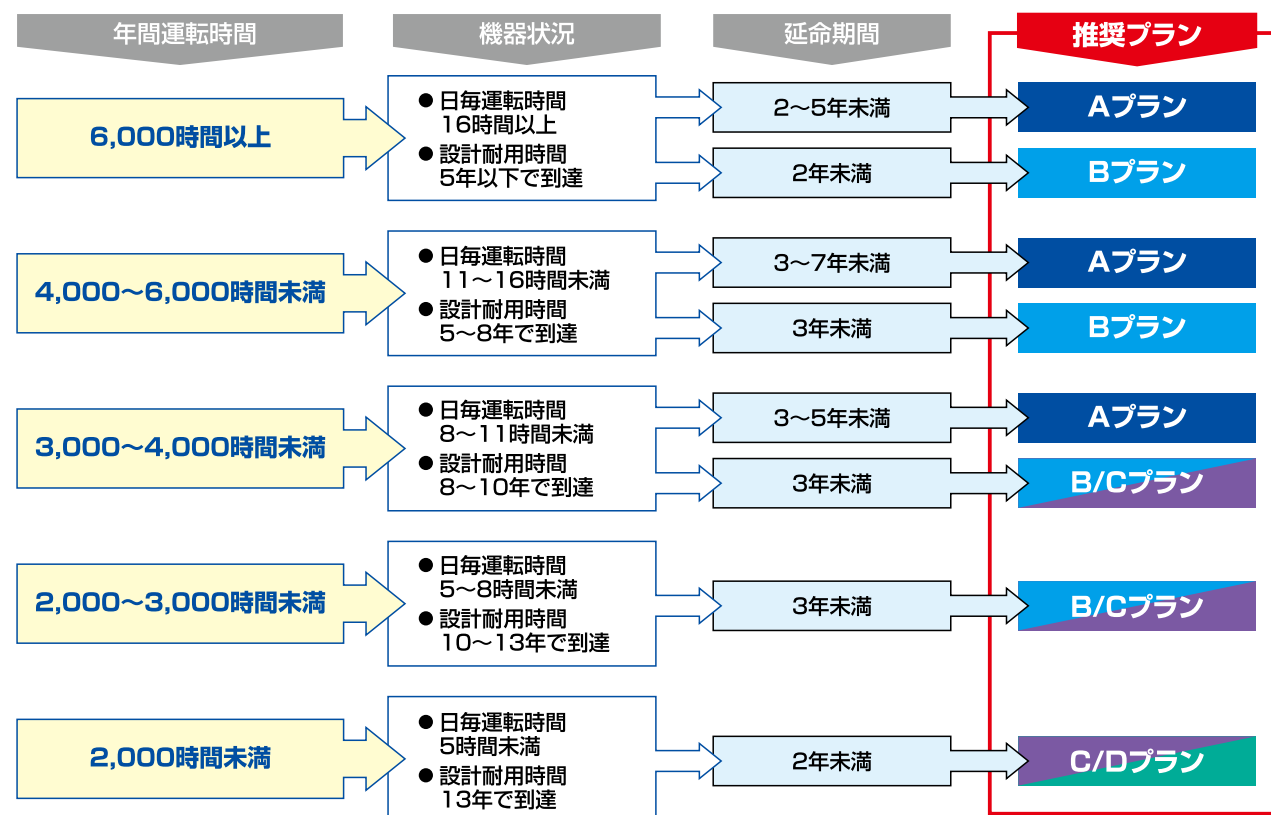
● リフレッシュメンテナンスのメリット

メリット1 リニューアルまでの期間を安心サポート！

運転時間30,000時間を超えると部品の故障リスクが上がります。それらを事前に交換することで、機器の突発故障を未然に防ぎ、定期点検による不具合の予測・対応により安心してご使用いただけます。

メリット2 フルメンテナンス契約が継続できます！

フルメンテナンス契約なら、故障→診断→修理→復旧の4ステップで解決！見積りや決済に時間をかけることなくスピーディーに復旧でき、契約料金以外の費用はかかりません。



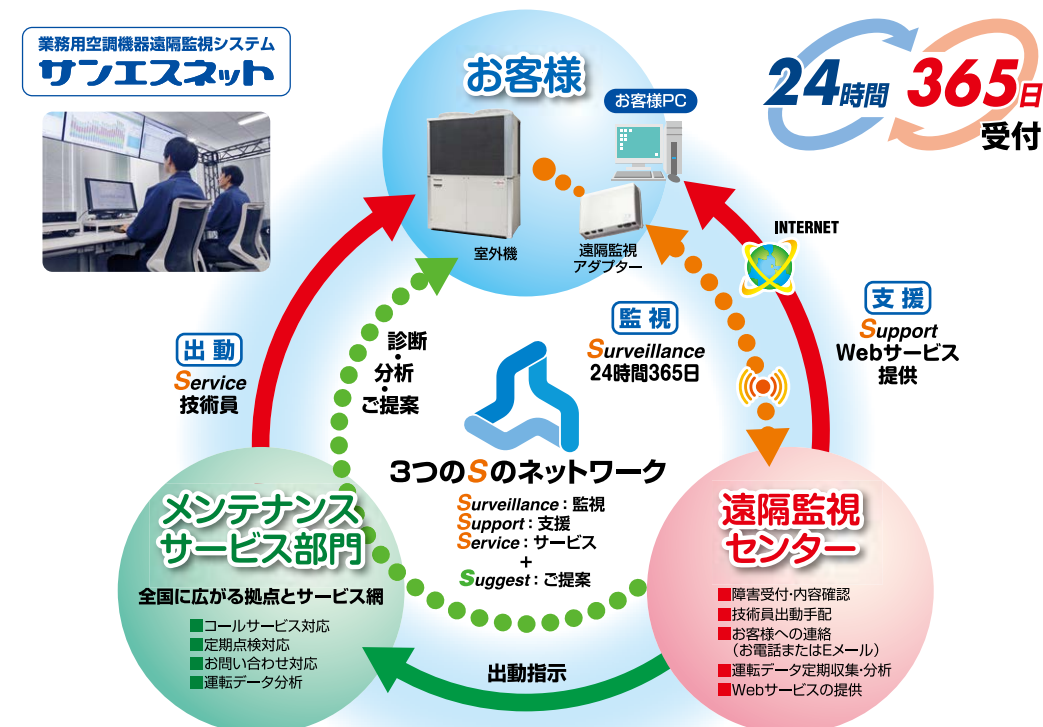
● リフレッシュメンテナンス内容

プラン	内 容	契約延長内容	延長期間	契約料金
Aプラン	エンジン・圧縮機本体交換を中心とした、磨耗・経年劣化部品等、主構成部品の一式交換。	既存契約の延長	5年または2万時間まで保守契約	既存料金据え置き
Bプラン	エンジンシリンダーヘッド交換を中心とした、磨耗・経年劣化部品等、主構成部品の一式交換。	エンジン以外は保守契約	3年または1万時間までエンジン本体以外は無償（重量物搬入も別途）	既存料金据え置き
Cプラン	Bプランをベースに、対象を磨耗部品中心に限定した主要部品の一式交換。	準フルメンテ（部品有償）	3年または1万時間まで準フルメンテ（部品有償）	既存料金の1.3倍
Dプラン	計画的な修繕は行わず定期点検の継続および発生都度の修繕を行う。	—	—	—

遠隔監視システム「サンエスネット」対応

空調機を見守る安心の24時間遠隔監視と、予防保全による省エネ運転継続を実現！

サンエスネットは、お客様と当社の遠隔監視センター、全国のサービス網をネットワークで結び、空調機に取り付けた遠隔監視アダプターを用いて24時間365日運転状態を監視するシステムです。



サンエスネット導入のメリット

早期復旧	予防保全	WEBでレポート閲覧	省エネサポート
常時監視しているため、万が一のトラブル発生時も迅速な対応が可能です。機器復旧までの時間を短縮します。	機器からの定期的なデータ収集により適切なタイミングで予防保全・機器状態を最適に保つメンテナンスのご提案を行うことが可能です。	定期的なWEBレポート発行により、インターネット上で機器の運転時間・点検作業履歴などの確認が可能です。（お客様専用ページを開致致します）	一定時間ごとにパトロール制御を行うことで効率的な空調利用・無駄な運転の削減をサポートし、お客様の省エネへの取り組みに貢献します。（消し忘れ防止・設定温度自動リターン機能）

遠隔監視サービスによる迅速対応・最適提案・省エネサポートでお客様に安心をお届けいたします。

業務用空調機器遠隔監視システム《サンエスネット》基本サービス

24時間365日空調機器を常時監視

■ 空調機器本体警報の常時監視

情報が直ちに当社遠隔監視センターに自動通報されるので、空調機に障害が発生しても、迅速な対応が可能です。点検・修理が必要と判断される場合は、技術員がお伺いします。

診断・ご提案

■ 機器の状態を常に監視・診断

機器の状態を常に監視・診断し、最適な状態に保つご提案を行います。

指定先連絡（電話またはEメール）

■ 障害発生時、お客様ご指定の連絡先へご連絡

自動通報と同時に発生時の運転データを収集、データの分析により復旧時間の短縮を図ります。

Eメール内容
発生日時・警報内容・機種名等

Webサービス（お客様専用ホームページ）

■ Webレポート発行（月間・年間）

〔稼働経歴明細・グラフ（運転時間・発停回数）/警報発生履歴レポート（年間）他〕

省エネパトロール制御

以下2つの機能で、省エネへの取組みをサポートします。

■ 消し忘れ防止

設定した時刻以降にパトロール制御が動作し自動で空調を停止。その後一定時間ごとのパトロール制御で空調が自動停止する機能です。

■ 設定温度自動リターン

温度を変更しても、設定した時刻以降にパトロール制御が動作。自動で設定温度に戻り、その後一定時間ごとのパトロール制御で温度設定が指定温度に戻る機能です。

※、設定した時刻以降の定時に動作します。（定時：毎時0分）

※、本機能は通信状況により動作しない可能性があります。詳細については当社担当までご相談ください。

※遠隔監視の実施には、遠隔監視アダプターおよび、取り付け費用が別途必要です。また、導入予定地域の電波状況確認が必要です。